

平成25年度 予算の概要をお知らせします



平成25年度予算は、「区民第一」、「現場第一」、「人づくり」、「スピードアップ」を区政運営の主眼に、お子さんから高齢者まで全ての世代の方が「夢と誇り」を体感できる「ふるさと葛飾」の実現に向けた施策の充実に努めました。併せて、これまで以上に簡素で効率的な財政運営に努めるとともに、積立基金や起債を最大限活用しました。

【担当課】 財政課 ☎5654-8119 政策企画課 ☎5654-8107

(注) 各事業の金額が100万円以上は100万円未満(100万円未満は10万円未満)を、四捨五入しています。

平成25年度の主な重点事業

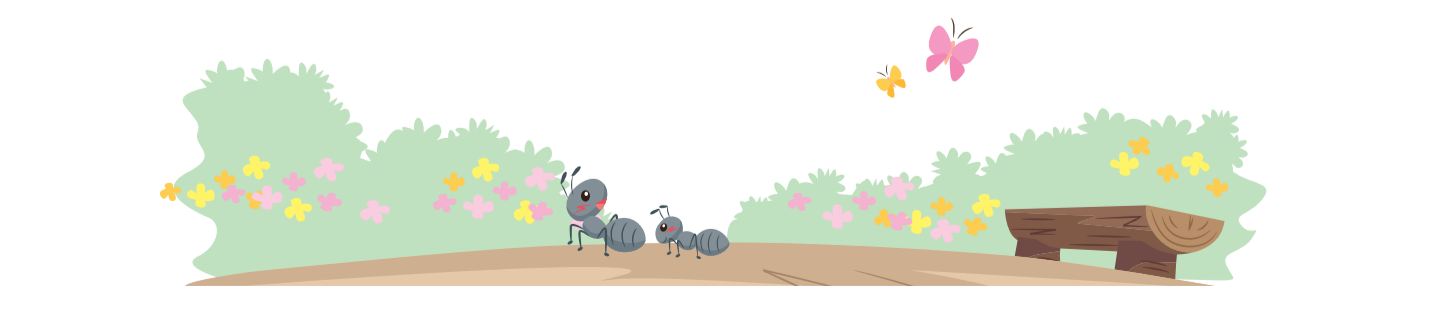
子どもが元気に育ち、豊かな人間力を育む環境づくり

健康・発育の支援	
特定不妊治療費助成事業の拡充	3,800万円 助成金額を1年度当たり15万円に拡充します。
障害乳幼児早期療育体制の整備	1億200万円 子ども発達センター(児童発達支援センター)の受入者数を拡大します。
子育て環境・子育て支援サービスの充実	
保育所等の整備	6億1,400万円 待機児童の解消や多様な保育へ対応するため、保育所5カ所の整備支援を行います。併せて子育てひろば・一時保育などを設置します。
学童保育クラブの設置	2,300万円 学童保育クラブ4カ所を小学校内等に整備します。
私立幼稚園等園児保護者に対する支援	1億6,600万円 私立幼稚園等園児保護者に対する入園料補助金の拡充および交付時期の前倒しを実施します。
多子世帯に対する経済的負担軽減策の充実	3,300万円 3人以上の子どもが区立小・中学校に在籍している家庭に、第3子以降の学校給食費の無料化を実施します。
かつしか学力向上プラン	
東京理科大学との連携事業(科学教育センター開設を含む)	5,300万円 大学内に科学教育センターを開設するとともに、大学と連携して、「科学教室」や「放課後学習教室」などを実施し、理科教育の充実を図ります。
教育環境の充実	
葛飾学力伸び伸びプランの推進	4,000万円 学校長が自校の学力に応じた学力向上プランを策定し、実施します。
若手教師塾	60万円 教員の研修を行う若手教師塾を設置し、学習指導力や生活指導力などを高め、授業改善に結びつけます。
学校支援プロジェクト	800万円 各校の学力向上に向けた取り組みを重点的に支援し、教員の総合的な指導力の向上を図ります。
こども体力向上プロジェクトの推進	200万円 「(仮称)体力向上科」の新設や中学校スポーツ重点支援校の設置に向けた検討を行います。また、小学校6年生を対象にした陸上競技大会を開催します。
学校施設の改築	11億4,600万円 中青戸小学校の改築、上千葉小学校の体育館・プール改築の実施設計を行います。また、学校の改築を計画的に進めるための基礎調査を行います。

健康でともに支えあい、いきいき暮らせる地域社会づくり

区内医療環境の充実	
災害医療体制の充実	1,000万円 災害時に迅速かつ適切な医療救護活動を行うため、東京都や荒川区・足立区との連携強化や区内医療資源の総動員体制の整備などに取り組みます。
健康づくりの推進	
長寿歯科健康診査	1,100万円 75歳の高齢者を対象に歯科健康診査と口腔機能チェックを行い、治療勧奨や保健指導、フォロー教室を実施します。
「かつしか糖尿病アクションプラン」の推進	1,300万円 糖尿病について関係機関の連携を強化し、予防・療養指導から重症化予防のための体制を整えます。また、イベントなどを通じた予防啓発や医療機関でのモデル事業を行います。
介護予防事業・介護サービスの充実	
先進的介護予防事業	3,000万円 介護予防リーダーの養成、公園内の器具を使ったうらんど教室、区内フィットネスクラブの運動メニューへの参加を支援する運動習慣推進プラチナ・フィットネス事業を実施します。
特別養護老人ホームの整備支援	1億6,100万円 特別養護老人ホームの整備を計画する社会福祉法人に対し、整備費の一部を助成します(1カ所)。
認知症高齢者グループホームの整備支援	1億7,200万円 認知症高齢者グループホームの整備を計画する事業者に対し、整備費の一部を助成します(2カ所)。
障害者の自立生活支援	
障害者通所施設の整備支援	1,200万円 障害者通所施設の整備を計画する社会福祉法人に対し、整備費の一部を助成します(1カ所)。
高次脳機能障害者等自立訓練事業(リハビリテーション)の実施	2,700万円 障害者福祉センターで機能訓練と生活訓練を実施します。また、訓練修了者へのデイサービスを実施するなど、自主的なリハビリ訓練を支援します。
障害者生活介護事業所の受入拡大	1億3,500万円 障害者福祉センターの生活介護事業所受入者数を拡大するとともに、たんの吸引などの医療ケアを開始します。
地域の支えあいの推進	
成年後見事業の拡充	800万円 成年後見制度の普及・利用を促進し、市民後見人の育成と活用を進めます。また、26年度開設に向けて「成年後見センター」設置準備を進めます。
スポーツ事業の推進	
高齢者・障害者スポーツの推進	900万円 高齢者や障害者が安心してスポーツができるようスポーツ環境を整備し、グラウンド・ゴルフやダーツ、バウンドテニスなどを普及推進します。
スポーツ施設の新規開設	13億4,700万円 水元体育館の改築を進めるとともに、小菅西公園にスポーツ施設を整備します。
スポーツ祭東京2013の開催	1,900万円 スポーツ祭東京2013でデモンストレーションとしてのスポーツ行事や障害者スポーツ大会オープン競技を開催し、競技普及を進めます。

計は前期実施計画の計画事業です。



各事業の詳細については、地区センター、図書館に備えてある予算概要をご覧ください。予算概要は区ホームページからもご覧いただけます。

● 住み続けたいと思える、安全・安心なまちづくり

減災協働プロジェクト	
民間建築物耐震診断・改修助成	3億200万円 耐震シェルターの設置助成や住宅等建築物の耐震診断、耐震改修設計・工事などに要する費用の一部を助成します。
学校避難所の機能強化★	1億900万円 区立小・中学校にマンホールトイレを整備するとともに、学校の外壁や天井・窓ガラスなどに、必要な落下防止策を講じて避難所の安全対策を強化します。
公共施設の防災機能の強化★	1億100万円 男女平等推進センターとエイトホールに防災上必要な非常用発電設備を配備するとともに、避難所となる施設の外壁・天井などの点検調査を実施します。
防災の意識啓発★	1,000万円 防災意識啓発用DVDなどを作成し、防災市民組織や学校などに配布します。区ホームページでも情報提供を行います。
地域別地域防災会議の設置	1,000万円 災害にどう立ち向かうか地域住民が中心となって検討する会議を地域ごとに設置します。

上記★の事業は、国が定めた法律に基づき緊急防災事業の財源確保策として平成26年度から行う特別区民税均等割額の引き上げ分を活用して実施します。

災害に強いまちづくり	
四つ木・東四つ木・東立石地区の街づくり	3億8,900万円 主要生活道路や細街路の拡張整備などを進めます。
防災活動拠点の整備	2,100万円 防災市民組織による自主防災活動の場として、亀有公園に防災倉庫やかまど兼用炊き出しベンチなどを設置します。

生活安全対策の推進	
患者相談窓口の設置	300万円 保健所に医療系専門相談員を配置し、専用電話で医療に関する相談や苦情を受け付けます。

● 葛飾の良さを活かした、魅力と活力あふれるまちづくり

魅力ある観光まちづくり	
かつしか観光プラン推進事業	3,800万円 本区ゆかりの作品である「こち亀」を活用した観光案内板の設置や「キャプテン翼」のキャラクターモニュメントを活用した観光ルート整備調査などの観光推進事業を実施します。
花いっぱいまちづくり	
緑と花のまちづくり事業	200万円 緑と花を育てる団体への花苗、種などの配布やイベントで区民に花苗を配布するなど、区民の自主的な活動で区内に緑と花を広めます。
葛飾あらかわ花いっぱい事業	1,300万円 葛飾あらかわ水辺公園と堀切水辺公園に花畑や花菖蒲田を設置し、花いっぱいの空間を創出します。
産業の活性化	
東京理科大学との産学公連携推進事業	1,600万円 大学の研究機能と区内町工場の製造・加工技術との連携や交流を支援するため、大学内に共同試作開発室などを整備するとともに、新製品・新技術共同開発事業への助成などを行います。
産業見本市開催事業	500万円 産業見本市開催に向けた企画立案、出展スキル向上のためのセミナーなどを実施します。
フードフェスタ	700万円 区の食品衛生協会や観光協会などと協働で、区内で作られた食品の展示販売会の検討を進めるとともにイベントを行います。
中小企業融資の拡充	10億8,000万円 不況対策資金融資を拡充します。また、設備に係る融資を再構築し、設備投資を積極的に行う企業を支援します。
活力あるまちづくりの推進	
新小岩駅周辺開発事業	8億1,200万円 南北自由通路の整備工事に着手するとともに、南口駅前広場の改善整備などを行います。
南水元土地区画整理事業	9億7,100万円 南水元一・二丁目地区の都市基盤施設を整備改善し、防災性の向上、良好な生活環境の形成を図ります。
都市計画道路の整備	5億6,500万円 沿道住民や地権者の理解を得ながら、都市計画道路の整備を推進します。

● 区民とともに築く、人にやさしく住みよいまちづくり

水と緑にふれあう快適空間の創出	
地域の核となる公園の整備	55億7,900万円 フィットネスパーク(水元中央公園)などの整備を進めます。また、葛飾にいじゅくみらい公園の用地を取得します。
水辺のネットワーク事業	3億9,200万円 中川左岸の新宿六丁目から飯塚橋までと西水元三丁目から四丁目までの散策路を整備します。
再生可能エネルギーの創出	
再生可能エネルギーの利用促進	2億9,800万円 区民・事業者に対して太陽光発電システムなどの導入費助成や学校・区施設への太陽光発電システムの設置を行います。また、家庭で使用済みの食用油の再生利用を進めます。
環境施策の推進	
区民の省エネ行動・事業者の環境経営の推進	9,800万円 燃料電池などの省エネルギー設備導入、遮熱塗装等断熱改修、LED照明器具設置、蓄電池や電気自動車購入経費の助成などを行います。

● 時代の変化に対応できる、迅速・柔軟な取り組み

総合庁舎の整備	1,000万円 防災拠点としての耐震性能不足、老朽化、狭あい化、バリアフリーや環境負荷への対応など、将来的に総合庁舎を整備することに備えて、検討を進めます。
葛飾区史編さん事業	700万円 区史を編さんするための委員会を設置し、編さん方針や全体構成を定め、資料の収集などを進めます。
区民事務所窓口のサービス向上事業	6,200万円 区民事務所にフロアマネージャーを配置し、案内や問い合わせの対応をするとともに、金町区民事務所の窓口を2階から1階に移転します。

平成24年度 経営改革の取組結果

本区では、自立した基礎自治体として、区の将来を見据えた新たな取り組みなどを含め、社会経済状況の変化にも柔軟に対応できる行財政基盤の強化を図っていくため、経営改革に取り組んでいます。24年度も経営改革大綱に掲げた「財源の確保」「経営資源配分の最適化」「区民サービス提供体制の見直し」「区有財産の有効活用」「職員的能力開発・人材育成」の5つの柱の下、事務事業等の徹底した見直しに取り組みました。また、21～24年度を計画期間とする経営改革の具体的な内容を明らかにした「第2次改革パワーアッププラン」に掲げる各取り組みを推進しました。その結果、24年度は約4億2,500万円の財政効果を

生み出し、25年度予算編成に反映することができました(下表参照)。

● 平成24年度経営改革の取り組みによる財政効果額内訳

主な取組項目	財政効果
事務事業等の見直し	約1億1,100万円
職員数の削減(25人見込み)	約2億2,500万円
区有財産等の有効活用	約8,900万円
合計	約4億2,500万円

【内容の公表】 経営改革の具体的な内容を示した「平成24年度事務事業等の見直し内容一覧」は、4月5日(金)から区政情報コーナー(区役所3階304番)、図書館(地区図書館を除く)および区ホームページでご覧いただけます。

【担当課】 政策企画課 ☎5654-8185

平成25～28年度
葛飾区前期実施計画・葛飾区行革実行プログラムを策定しました

【担当課】 政策企画課 ☎5654-8107

葛飾区前期実施計画

基 本計画(※)で定めた計画事業について、前期(平成25～28年度)に取り組む具体的な事業内容を年次計画として明らかにするとともに、その期間の財政計画を示すことにより、事業の実現性の見通しを明らかにした計画です。

今後の各年度の重点事業や予算編成などの指針となります。

計画では、健康と福祉分野30事業、街づくりと産業分野67事業、生涯学習とふれあい分野25事業の事業を計画化しました。

※ **葛飾区基本計画(平成24年10月策定)**
 平成25～34年度までの、区の将来像や基本目標を実現するための総合計画です。

側面支援

葛飾区行革実行プログラム～踏み出せ、新たな一歩～

基 本計画第5章「行財政運営の取組指針」で示した行財政改革の具体的な内容、所管、計画などを明らかにしたプログラムです。計画事業の着実な推進を支えていきます。

- 【取組み内容】
- ▷さらなる民間活用の推進
 - ▷新たな手法による歳入確保策の強化
 - ▷多様な手法・媒体を活用した積極的な情報発信
- など29項目

前期実施計画・行革実行プログラムを閲覧いただけます

4月1日(月)から公表・販売しています。区内在住で視覚障害1・2級の方のうち希望する方には音声版(デジ版)CDを7月(予定)から無償で配布します。詳しくはお問い合わせください。

【閲覧場所】 政策企画課(区役所6階608番)、区政情報コーナー(区役所3階304番)、男女平等推進センター図書資料室(立石5-27-1ウィメンズバル内)、郷土と天文の博物館(白鳥3-25-1)、図書館。区ホームページからもご覧いただけます。

【販売場所】 区政情報コーナー(1冊500円)

